

大津弘報

昭和三十八年九月
毎月二回発行(通巻七二号)

印発行所
板鶴大津町中央公民館
本人印良刷所
武夫

- (8) -

大津弘報



おとうさんのない少年少女を招いて「1日おとうさん」が一緒に阿蘇に行きました。
草千里で澄み切った空気を吸つて嬉々として遊ぶ子供たちの姿（別項記事参照）

○ 大津町長雨災害による

復興推進委員会が設立されました

本年四月から六月までの長雨により災害をうけた本町の損失をもたらしたのであります。

役場においても委類共済金假渡金のつなぎ資金無利子貸付等をなしとして被害を受けられた農家の応急救済を図つたのであります。更に関係諸団体とも協力再生産の確保措置や災害の復興への早期実現などのため、その筋へ請願等行いました結果、委類共済金の早期支払に待望していました天災融資法にもとづく特別被害地域指定の政令も発布されましたので近日中に未端処理もなされるものと思ひます。

ところで今後の問題としましては、災害後の立ち上がり方策を如何にするかと云うことがあり各種団体においてもそれへの施策が講ぜられて居ります通りであります。何んと申しましても福島農家の復興への立ち上り意欲の盛りが最も大切な事であります。

今後は農業、役場、改良普及所、農協その他各種機関一丸となりまして本町の本年後期農作物の一割増産達成

へ至進致しましよう。

記 記

一、復興推進運動実施期間

昭和三十八年七月一日
至昭和三十八年十二月三十一日まで

二、推進組織

一、本部長

二、副本部長 助役

三、顧問 議長、經濟委員長、農業委員会長

四、委員 各農農長(10) 農改生活普及委員長(10) 農委事務局長 公民館長

五、事務局 役場経済課

三、推進要領 本運動推進方策については主として病中書の防除に重点を指向するのであります。が細部の点について落座談会等合併推進には是非共御協力下さい。まことに委員会を通じ巡回指導又は私顕により一般に周知致します。

● 農協合併委員会の組織を強化

今春三月二十五日本町全農協役員大会によりまして申合せ決議がなされました通り全農協の定期懇親会も終了致しましたので申合せ決議のもとづき左記の通り本格的に合併推進事業に着手致しましたので御知らせ致します。

一、八月二十七日 午前十時より 於大津町中央公民館

議題 大津町農協合併推進委員会開催

一、大津町農協合併懇親会則の制定について

二、大津町農協合併協議会推進委員の委嘱について

三、大津町農協合併協議会附和三十七年度決算認定について

四、大津町農協合併協議会後の活動について

五、大津町農協合併協議会の今後の方針としては合併全農協の基礎資料にとづいて合併の基本構想を

世帯主の保険給付が

ノ割給付になります

確立し、九月の一時の農閑期を利用して夫々の部落農委会を実施する予定であります。

農協合併の意識を充分に理解せられまして今後の部落座談会等合併推進には是非共御協力下さい。まことに本課を通じて御願い致しております。

世帯主の保険給付が一部改正になり、来る十月一日より七割給付になります。

今迄世帯主の給付は精神疾患に限り七割であります。が、他の疾病についても拡大給付になり一・〇〇〇円の診療費(治療代)は病院の窓口で世帯主の皆様は三〇〇円支払われますことになります。

(福井謙)

固定資産の評価が 全面的に改正されます

固定資産の評価の 不均衡を是正

土地家屋償却資産など

明年から固定資産の評価が全面的に改正され、税務課では、昨年より本年にかけて評価事務を進めています。この改正は地域間および地方税制度の評価の不均衡を是正し、統一することを目的としています。

この改正は「現行の評価制度による税収より、多い税収は期待しない」との主旨であります。個人、個人の税負担については、かなりの変動が予想されます。この税負担については、現在自治省で検討中であります。適切な措置が講ぜられることがあります。

改正の理由は次の通りです。

一、関係諸税間の評価の不均衡であります。

固定資産と国税（相続税）あるいは、登記所の登録税の評価がまちめである。

二、資産間の評価の不均衡があること、つまり土地、家屋、賃料資産との間に不均衡があることですが、土地の評価額は一般に財産にくらべて低く、とくに固定資産があつては低い、ところが家屋はそろまで低い現状です。

三、市町村間の評価がまちめであることで、固定資産

税にあつては一応税率が（標準税率一四・九%制限税率二二・一%）定められていますが、市町村で評価方法が異なり、評価額が異なつておれば同じ税率でも税負担がちがつてくる。

以上の理由で評価の改正が行われますが評価方法については、土地は売買実例価格を基準として、一筆又は複数件ごとに現地について評価致しますので御協力をお願い致します。

（税務課）

お年寄りの法律（老人福祉法）が出来ました

近年私達国民の平均寿命は次第に伸びて参りました。このことは家畜計画による出産率と乳幼児の死亡率が低下して来たことがその最も大きな原因ですが、医療技術の向上、及び食生活に於ける栄養の改善等も大いに影響しているものと思われますこのようにして老人の占める割合は年々大きくなつて来ましたがお年寄りの人達はこれ迄の社会に対する貢献者であります。

私達は心から老をいたわり感謝の誠を傳げねばなりません

この種老人福祉法が制定され八月一日から施行されました次にその概要をお知らせします

一、老人の日の制定

毎年九月十五日を老人の日と定めた老人の福祉についての关心と理解深め市町村は老人の日にふさわしい行事を行ない慰安激励することになりました。

二、老人の健康診査

老人は一般に身体の機能が老化しているので病気になり勝ちます。

◎九月十五日は「おとしよりの日」です。各家庭でもお年寄りを中心としたお話し合い夕食会などお

年寄りにふさわしい行事をして老人に感謝し家族ぐるみで楽しい一日をすごしましよう。

五、家庭奉仕員

日常生活に支障を來す老人世帯には家庭奉仕員を巡回させて生活上の世話をする。

人手一杯に取容する

市町村は六十五才以上のお年寄り全員に対し、年に一回無料で健診をし病気の早期発見と健康の維持増進に努める（本年度は五分の一の人達）

三老人福祉増進のための事業

老人に対し教養講座、レクリエーションその他の老人の福祉が増進されるよう、県、市町村は老人クラブを育成援助する。

四、老人ホームの収容

六十五才以上の老人が経済的その他事情で自宅養護が出来ない時は養護老人ホーム（養老院）に収容して生活させる

上水道特別会計

歳 入

歳 出

款 別	予算額	千円	収入額	款 別	予算額	千円	支出額
1 公営企業及財産収入	218		548	1 水道事業費	10.235		9.877
2 使用料及手数料	7,430		7,988	2 財産費	4		1
3 緑入金	98		98	3 公債費	3,769		3,767
4 緑越金	1,664		1,664	4 諸支出金	11		10
5 雜収入	56		132	5 予備費	318		0
6 分担金及負担金	186		186				
7 国庫支出金	2,385		2,350				
8 町債	2,300		2,300				
歳入合計	14,337		15,266	歳出合計	14,337		13,655

国保特別会計(事業勘定)

歳 入		千円	歳 出		千円	
1 保険税	12,801		12,699	2 役場費	2,469	2,419
2 一部負担金	1	0	2 保険給付費	24,668	24,276	
3 財産収入	1	15	3 保険施設費	1,033	1,002	
4 使用料及手数料	61	36	4 財産費	500	500	
5 国庫支出金	13,862		15,808	5 公債費	30	0
6 県支出金	15	13	6 諸支出金	910	868	
7 緑入金	1,501	1,000	7 予備費	107	0	
8 緑越金	1,367					
9 雜収入	108	168				
歳入合計	29,717	31,106	歳出合計	29,717	29,065	

健全財政を堅持するわが大津町の
昭和37年度決算の概要

一般会計

款 別	予算額	収入額	款 別	予算額	支出額
1 町税	60,881	62,056	1 議会費	4,430	4,324
2 地方交付税	52,419	52,432	2 役場費	36,963	36,442
3 公営企業及財産収入	15,020	15,693	3 消防費	2,479	2,274
4 分担金及負担金	2,091	709	4 土木費	16,366	16,194
5 使用料及手数料	6,316	6,019	5 教育費	49,803	48,553
6 国庫支出金	16,606	16,295	6 社会及労働施設費	19,109	18,695
7 県支出金	12,083	11,980	7 保険衛生費	2,755	2,587
8 寄附金	1,571	1,530	8 産業経済費	34,553	32,823
9 緑越金	5,479	5,479	9 財産費	5,945	4,843
10 雜収入	3,713	4,046	10 統計調査費	56	43
11 町債	13,300	12,900	11 選舉費	1,187	1,085
			12 公債費	6,159	6,080
			13 諸支出金	8,859	7,888
			14 予備費	815	21
歳入合計	189,479	189,139	歳出合計	189,479	181,852

昭和三十七年度一般会計並に特別会計の決算については九月の定期議会で承認を求める旨であるがこのほど纏めたのでその概要を報告します。先づ一般会計の決算類は収入総額一億八千九百拾万九千円、歳出総額一億八千八百六十万二千円、収支差引残額七百二十万七千円が翌年度へ繰越すことになりましたのは健全財政の運営上真に慶びに堪えないところであります。

各会計別の決算の状況は別表とのおりであります。(単位千円)

昭和三十四年四月国民年金制度が社会保障のしくみとして、新しく生れ、はや四年の月日がたましました。最初は無拠出制の福祉年金だけで歩きはじめたこの制度も、三十六年四月から国民年金制度の中心となる積立式の国民年金がはじまつたことで、漸く「人前の社会保険制度」になつた訳です。

それから二年、確実な歩みを経て、よりよき発展をめさし、幾度も新しい改正がつけ加えられ、そして又第四三国会で福祉年金について「三つの大きな改正が、又抛出年金に関しても二つの改正が成立しました。

先づ今度の一番大きな改正点は、各福祉年金の額が引上げられたことです。老令年金の一〇〇〇円が一三二〇〇円に、障害年金の一八〇〇円が二一六〇〇円に、母子福祉年金及び準母子福祉年金の基本額が二二〇〇円を一五六〇〇円と引き上げられ、この九月分から支払われる事になりました。又所得制限についても、今迄福利年金を買つている人の停間の収入が一五〇〇〇円以上あれば福祉金の支払いは停止されていましたが、この制限額が一五〇〇〇円より一八〇〇〇円に緩和されました。

もう一つの改正点は、母子及び準母子福祉年金の支給停止に関するものです。母子・準母子年金の他に厚生年金や共済組合から遺族年金又は公務扶助料を貰へる場合は、国民年金の方は年金額の三分の一が支給停止になつてしまつた。今後この三分の一の停止によつて貰へる金額が福祉年金の一五六〇〇円より低くなつた時は一五六〇〇円の支払いをするようになりました。

以上の点で成立した改正点ですが、今後国民年金が

農家、商店店員は漁業にたずさわる方々の恩給として更によりよく発展していく事でしよう。

改正された国民年金

国保特別会計（直診勘定）

歳	入	千円	歳	出	千円
款	別	予算額	款	別	予算額
1 診療収入		2,300	2,740	1 施設費	4,120
2 一部負担金		1,300	1,308	2 公債費	109
3 財産収入		1	0	3 諸支出金	131
4 使用料及手数料		5	5	4 予備費	17
5 国庫支出金		1	0		
6 県支出金		1	0		
7 緑入金		601	767		
8 緑越金		157	158		
9 雑収入		11	19		
歳入合計		4,377	4,997	歳出合計	4,377
					4,148

ブルトーザー特別会計

歳	入	千円	歳	出	千円
款	別	予算額	款	別	予算額
1 使用料		1,410	1,008	1 事業費	796
2 雑収入		1	1	2 諸支出金	500
				3 予備費	115
歳入合計		1,411	1,009	歳出合計	1,411
					990

国民年金保険料の時効をお忘れなく

このことについて私報の五月号にも登載しておきましたが、未納保険料の納付及び過誤納保険料の還付請求に

ついての権利は法第101条によつて2年を経過した時は時効によつて消滅することになつています、従つて未納保険料の二六年四、五、六月分は当然この条項の適用によつて七月で期限切れで納入出来なくなりました。

又第二期分の三六年七八、九月分は三八年十月まで第三期分の三六年十、十一、十二月分は三九年一月迄第四期分の三七年一二、三月分は三九年四月迄に納入しないと時効によつて納入出来なくなります。

但し免除を三六年度受けおられる被保険者の保険料は10年以内であれば納入出来ることになつています。又国民年金の被保険者、他の公的年金に加入された方で国民年金保険料の還付請求を要する方も当然前記の期間によつて請求権を失つてゆきますので該当者は不利益を蒙らない様、早目に復帰年金係へおいで下さい。

おいでの場合印鑑と公的年金証書があれば証書を携行

第三期分の三六年十、十一、十二月分は三九年一月迄第四期分の三七年一二、三月分は三九年四月迄に納入しないと時効によつて納入出来なくなります。

但し免除を三六年度受けおられる被保険者の保険料は10年以内であれば納入出来ることになつています。

又国民年金の被保険者、他の公的年金に加入された方で国民年金保険料の還付請求を要する方も当然前記の期間によつて請求権を失つてゆきますので該当者は不利

益を蒙らない様、早目に復帰年金係へおいで下さい。

おいでの場合印鑑と公的年金証書があれば証書を携行

室	住 所	氏 名	年 龄	会 前納期間	前 納 額	割引額
米 山	齊藤 広	54才	8年	一一七四〇円	二六六〇円	
中島俊太郎	22才	37年10月	二二三六七〇円	三六七三〇円		

の前納者は左記の通りです。
大津町でも全期間前納者が十八名に達しましたが最近預付下さい。

（大津町でも左記の通りですが）
の前納者は左記の通りです。

「いつも
眞面目に
幼いて下さい」

（サンフランシスコ市長の少年期の体験談と日本の少年に伝へてほしいと云つたことに付けて）

二 福徳の心

十善と四つの恩……人が心がけなければならないこと

いこと

を順々と話しながら説き聞せられた。

中食は母子会の幹部の方々の奉仕で心温たまるよしと五十に舌づみを打ち映画賞をなし有意義に終る。

社会福祉協議会寄附金

月 日	住 所	氏 名	金 額
七月二十五日	岩坂	矢野キハ	一〇〇〇円
七月二十六日	外牧	国武一男	五〇〇〇
八月十七日	B G 二人		五〇〇〇
八月十九日	松古園		五〇〇〇
八月二十日	水俣悦子		五〇〇〇
	大津地区母子会		五〇〇〇
	大津町議会議員		二〇〇〇〇〇
	笠原春雄		一〇〇〇〇〇
	右 同じ		
八月二十三日	本町三十日		
八月二十三日	中島 高木 合志熊日新聞店		
	労動青年慰安激励会に記念品としてボーランベン六〇本寄附		

して下さい。若し証書がない場合は、証書の記号、番号、資格取得年月日を調べておいで下されば結構です。不明の点があれば年金係へ御遠慮なくお尋ね下さい。

国民年金保険料の前納者

提出制年金開始より早や二年有余、この間前納制度利用者も漸次ふえて参りました。

この前納制度利用は保険料の割引恩典に値することは勿論、不慮の事故による各種年金の受給権を的確に掌握する事になります。一人でも多くの人がこの制度の恩典に預付下さい。

天候異変による

病虫害発生に伴う警報発令 大津町3号

目的 上記のことに対する対策として、特に本年は年頭より大雪、五月の長雨、今期集中豪雨と云う気象災害による生産の減収と、病虫害の異様発生と相続く生産障害の今日、先決の問題は今後収穫を前にして病虫害の防除態勢と完全防除実施と思われる所以、大津町として警報を発令し生産の増収と共に農家経営の安定を計り、長雨災害対策の一割増産運動を推進する在記の要領に基き全農家の総動員で実施の万全を期するものとする。

一、気象異変による農作物の病虫害の大発生を予測し、特に収穫前に於いて万全の防除体制を整え、農協特に農家小組合は全員共同防除実施を推進すること

記 動員で実施の万全を期するものとする。

完全防除は増産のもと

よく読んで間違いないのないように願います

イモチ病

- ①甘藷イモチ発生前予防として水銀粉剤セラサン石灰を台風九号の余波のため反当3ヶつづつ、二回散布する。出穗前に必ず実施する。
- ②病状が見えたら、ブラエスMの粉剤なら反當3ヶつづつ、出穗前に二回散布する。水和剤は安価で一箱百タ入、百式100程度で効果もある。50升を50升(二斗八升)に溶解し出穗前二回撒布する。目に危害があるので目鏡を使用すること。
- 甘藷の害虫夜盗虫
ナカシロシタバ

農地など被買収者の

実態調査票の提出は完了しました

今回政府において旧自作農特別措置法、農地適行法及び譲渡令により、買收または譲渡され、農地、牧野、未耕地、施設等について当町は、かねて旧地主から申告

された四五八件を受付監理し照合事務を完了の上、八月十七日迄に全部県農政部農地開拓課へ進達に付、申告の皆さんにその旨お知らせ致します。

二、長雨の斐穀の減収を取り戻す一割増産を図るため苗代期に於ける大発生のイモチ病防除を収穫前の穂イモチの防除実施を推進し微底を計ること。

三、畑作地帯の甘藷の増収を図るために収穫前にナカシロシタバ夜盗虫類の防除実施し増収の推進を計ること。

四、大津町全農家一斉完全防除実施期間設定

自八月二三日～至九月十日 二十日間

①水田はイモチ病防除 煙地は甘藷のナカシロシタバ共同防除を実施する。
②全農家が一齊防除期間中小組合長を先頭に全動員の役場、改良者及所が徹底的に指導の万全を図る。

大津小学校建設について

公聴会開催

大津小学校建設については町民の皆様の強い希望と当町としても校舎の現況から見て既に建設の時期であるとして昨年暮頃より町長始め所管の教育委員会に於いては三ヶ月計画により新築すると云う基本方針のもとに、関係諸機関に対し、其の意向を示し準備中であり、尚議会としては、六月定期公聴会に於てこれが建設については、議会としての立場から十分に検討すべきであると云う事になり、總務、文教常任委員会に付託され、其の後數回に亘り、県下の優良校の調査会、亦町の財政3ヶ月計画等を慎重に審議したのであります。先づ学校建設の第一条件は敷地であり、此の敷地については、ひろく町民の意見を伺うべきであると云う結論で、八月三日午前十時より大津小学校に於て自治法に示す公聴会の開催となり、其の結果を集約しますと次の通りであります。

一、区代表
（校）
二、婦人会
（校）
十三名
二十六名

	當日出席者	合計
一、公聴会結果集約すると左記の通り	五十一名	二十三名
一、現在地希望	十六名	三名
二、条件付現在地（用地が買収出来たら移転出来なかつたら現在地）	十名	八名
三、當局に一任	十名	内重複者六名
四、移転希望	五名	四名
①現在地に於いて利点、欠点はあるが ②高校中学校附近 ③水原町高台 ④其他	五名	六名

わが大津町に思いを寄せる二青年

坂本町長に米国と北海道から一通の便り

坂本町長のもとへ、このほど二通の便りが届きました。その一通は派米農業労働者として渡米した本田耕君（立津町立井上杉木）からと、もう一通は北海道の井上省吾君からで、井上青年は数年前大津町青年団員の国内研修のために北海道を行った際、若人同志の農業に注ぐ情熱に結ばれたもの。そこで昭和三十五年北海道より井上青年ら十余名が大津町を訪れ、以後ずっと青年同志の文通が続いているもの。三人の便りを紹介すると次の通りです。

（その一）秋となりましたがまだ暑い日が続いています。出発の際は大変御世話になりました。私も元気で、アメリカの土を踏むことが出来ました。（アメリカの農業は大型農業ではあります）が機械で全部やっているのではありません。私たちも機械で出来ないところをやっています。農家は大変計画的で日本の百姓さんと比べると全く比較にならない程歩きます。時間から時間絶対に休みなく

歩きます。日本の農業もこのくらい計画的でないと經營もつと業界になると思います。私のいるベンチュラ郡はレモンの生産地で、全面積の四十五ペーセントはレモン畑で、オレンジ地、くる実、それに、いま一番力を入れているのが、アボカドという果実だそうです。野菜はトマトが多く、全加州のトマトの生産の三分の一はここで採れていますと聞いています。

町長さまも御身体を大切にお暮し下さい。そして町民の皆さまにもよろしくお伝え願います。（本田耕君）（その二）先日の台風で熊本県地方は非常に大きくな被災を受けられたとラジオ、テレビで知られ案じています。大津町はいかゞでございましてよ。私ども三十五年に訪問させていただきました際は非常に御世話をまでなりました。今でも思い浮べてつかず存じています。いろいろに来町された実習生によろしくお伝え下さい。

（井上省吾）

県第一回子供大会に於て

宮 本 子 供 会 表 彰

町社協では少年の健育成のため、少年の不良化防止と取組み部送子供会の結成普及に努め実績を収めて居ますが、県に於て之が強化を図り機のつながりを密にするため、県子供会育成連絡協議会が発足致しました。

此の発足を記念し第「回のこども大会が熊本市の県立図書館に於て八月二十八日開かれました参加者は県下約千五百の子供会表千三百人が参加し会場は盛大を極め。大津町より平川宮本子供会が、出席致しました。

大会は真警察音楽隊の演奏により開幕され、全員、君が代及び子供会のうたを歌い、知名士の祝詞あり統一、着行年二十三人優良子供会二十一団体の表彰にうち優良子供会の中に平川宮本子供会も実績が認められ

陣内道(大津甲佐線)の鋪装について陳情

陣内道(大津甲佐線)の鋪装については、五月この沿線

の方々の熱心な陳情を受け、同沿線の婦人会の幹部の人達と、県土木事務所を訪問、陳情書を手渡し現状を説明一日早く鋪装できる様努力をお願いしました。

その後同町内の人達の発案で、大津小学校講堂に坂本町長、西本議長、関係議員と地元江藤県会議員が出席し、同問題について座談会が行はれ、いろ／＼熱心に討議されました。

結果は危険期成会を造り引き強き能力な陳情を行ふ事を決議した。会長に酒井町議副会長に藤岡、畠中、西町議が就任。直後坂本町長西本議長と共に、県道路課を訪問

して強力な陳情を行つた。

道路課長は八月二十五日頃までに現地を視察する旨確約があつたが、五木村等の豪雨による災害で現在は延期になつてゐる。又去る八月二十九日町長議長と期成会役員及江藤県会議員と共に、知事、及び総務部長、道路課長を訪ね陳情を行つた結果、一応九月県会に上提出すべく道課より財政課へ予算要求する機運約されれた。

しかし前記災害のため渋滞問題については困難が予想される様である以上現在までの鋪装に対する経過をお知らせ致します。

◆狩獵講習会のおしらせ◆

本年度狩猟したい人のために左記の通り狩獵講習会が開催されます。

法律の改正により従来の講習会が改められたのでご注意下さい。

経験者狩猟講習会 九月十日十時 大津中央公民館

筆記用具持参のこと

社團法人熊本県猟友会大津支部

表彰の栄に輝きました。

ついでB-S、G-S。海洋少年団等の友情交歓会に移り午後は、熊大附中のコーラス、牧田先生の童謡、矢野先生の人生劇、腹話術等の鑑賞を行い、参加者全員本行事を楽ししく、そして手を取つて明るく正しく進み、たすけあい励ました。皆よい子、よい友となり、よい社会をつくるべく約し散会しました。

この大会に列席し表彰の栄を得た宮本子供会は昭和二十九年に発足し以来父兄の理解と積極的な協力によつて絶続し自主的に運営されて来たもので、そのかけに良き指導者の方々によりうけつがれた結果の賜であります。

8月20日
阿蘇登山
80名
き
こ
と
と
参加児童

役
田
助
本
田
赫
酒
井
軍
次
氏

お父
さん

草千里で昼食。赤牛がおにぎりをねだる。車とに分れ遊戯を楽しむことしばく、下山、五岳庄で湯に浸り休息、懇談会、児童達は優しい親切なよいお父さを得て始終上機嫌。

十六時四〇分帰路につく。

一日お父さんの会

前田町 中学二年

藤田 順一

まちにまつた「一日お父さんの会」いよいよそれがきよ

うとなつた。僕は朝からよい気持であった。今日は、亡くなつた父とあえるような気持だつた。母が早くおきてつづいてくれた弁当を手に、弟といっしょに家を出た。

母が見送つてくれたので、「一層うれしかつた。役場前で受付」「1号車に乗る。僕たちの後には、今日の僕たちの一日お父さんがのつておられた。僕は、うれしかつた。母子会のお母さんたちものつておられた。

やがてバスは役場を出発した。

橋田、立野、赤水とき、阿蘇山へついた。なんだか、父と来たことを想いだし、なつかしくなつて、なく

なつた父と一緒に登山して山原して元気いっぱいだった。山の上ではしばらく遊んで、草千里へついた。そしてこゝで昼食をとつた。昼食をとつてると、僕たちのところへ、牛や馬がねぐらいで、僕たちを見ていた。牛や馬たちは、なんと思つてゐるのだろうか、そして僕たちのところへやつてきいて、「あう」と一声ないた。

その時は、大きい体

大津町社会福祉協議会主催で母子世常

の児童を招待一日お父さんの会を催した。当日は珍らしく快晴、バス二台に分乗

阿蘇路を走る。

草原地帯の放牧、眼鏡をかけた牛あり、ニーモアたつぶり、車内にとつと爆笑。

草千里で昼食。赤牛がおにぎりをねだる。車とに分れ遊戯を楽しむことしばく、下山、五岳庄で湯に浸り休息、懇談会、児童達は優しい親切なよいお父さを得て始終上機嫌。

十六時四〇分帰路につく。

をした牛である。むじやきで、あいきようがあつてかわいく思えた。そして牛や馬の親子を見て、(あの子牛や子馬はいゝなあ)と僕は思った。昼食後、ホールけりをして遊んだこのゲームは一号車と二号車の乗員とに別れた。子供達は力いのいのけんとのすえ、僕たちの二号車が勝つ。こんな面白いことを数々やつて、阿蘇をあとにし、内の牧へついた。

温泉旅館では、町長さんのおりものゝ、葉子やジニアをたべ、湯にはいつくつろいだあと室内ゲーム、二十人ほどゞのチームに別れ、役員さんより何番といわれた。そして、それが自分の番だつたら、前へ出てポンと手をたたいて、タオルで目をかくし、相手の頭をポンと打つというゲームをやつた。これも、そのうち僕の番にならうた。「よし」と心で氣合いをいれて、前

へで、用意をえて、紙縛を手にして、相手の頭にめいぢゆうした。しかし、相手は、まだ小学生の小さい女の子だったのでなんだか氣の毒になつた。

子だつたのでもうとゲームをやつた。これが、その後の牧を後にいて、一路大津へとむかつた。

弟は記念の急阿蘇の頂上より石ころをもちかえつてい

た。本当に今日は楽しい一日であった。

これもみんな、町長さんや他の役員の人、社会福祉協議会の人や、母子会のみなさんの協力のおかげだと思ひ本当にありがとうございました。

造林予定書の提出は

急いで下さい

この事について県森林資源造成事業補助金交付規則により昭和三十八年度後期に於ける造林される山林所有者は左記の通り造林予定書を提出する事となつて居りますので印鑑捺の上提出される様お願いします。

一期間 九月一日より九月二十一日迄

一場所 大津町役場 評議課 林務課
産業団体事務所内森林組合
尚予審査提出者は山林所在地の字、地番及地積並に苗木購入本数を記録して下さい。

ブルトーバーによる畑地混層について

いたいと思います。

畠地混層耕 10日当り(一反) 一、九〇〇田(整地まで)

面積 最低二反歩位まで

本年は例年ではない異状天候で五月よりの長雨の被害及び八月の集中豪雨と相次ぐ雨で大津町畑地帯の特性である火山灰土は表面が荒れて来ており、地層が堅くなり、畑作物にとつては最悪の状態となつております。又長年の風水により表土は流出しており、たまに腐植層が厚くても消耗し切つており、酸性土質になつておりますので生産能力は低下しておりますので、下層の良質の土を表面に上げて生産の向上を計つてもらうためにも混層が必要と思われますので、大津町役場のブルトーバー及び大型農機具を利用して頂き生産の向上を計つてもらいます。

八月豪雨による災害

去る八月十四日より十九日まで本県を襲つた集中豪雨で本町でも相当の被害が出ております。現在まで建設課

関係の被害の状況は次の通り、専門家については從来証言を以つて周知に務めてきましたが、まだ承知しない向ありますので簡単に説明致します。

災害にはいろいろの種類がありますが一般の方々には次の様なものが関係あります。

○ 公共土木灾害

河川道路等の公共施設の破損

農業土木灾害

農道農地及び農業用施設の破損

農業土木灾害

農業土木災害

これらの災害はいずれも一件十万円を超るものについて国庫補助六割五分、地元負担三割五分となつており農業土木災害については、受益者の負担となつております。

又災害発生の状況により、激甚災害の指定を受ければ補助率も又よくなり前記の外十万円以下の小さな災害も取上げることになつておりますので大小を問わず一応報告をお願ひ致します。

建設課では警報令と同時に役場、錦野小学校、陣内農校、平真義委員会、職員が待機しております。災害発生すれば直ちに連絡する、万全を期するよう指導を小数しますので御協力下さいます様見されましら建設課へ御連絡下さい、災害発生時は建設課も參りで不在の場合も多いと思われます。役場の職員なら誰でも結構ですから被災状況を簡単に書いて連絡して戴きますと、なるべく早く

者名を忘れず記載して託して戴きますと、なるべく早く

現地を調査に参ります。

被害状況

公共土木	一二三件	六七〇万円
農業土木	二八件	八一〇万円
小災害	目下調査中	

温泉よ 出て來い！

町が本格的に泉源調査を

開始しました

町では本年度予算に泉源調査費を計上泉源調査をやることになつたが、七月下旬各区長にお願いし地区内の古老の方で温泉についての伝説

古語等知られる人があれ推せん方を御願いしておりました。その古老的の方々十五人と松本唯一博士(前熊大教授)との座談会を八月二十一日午前十時から中央公民館開催。町長より松本博士紹介の後皆さんから伝説、古語等を聞かしてほしいと、趣旨説明があり、地区代表から話を聞いた。

この話を参考として、松本博士が二十一日 水源所、後走 源水
二十三日 御廟所、謙東開拓
二十四日 猿渡、宮本、米山、吉城、新百屋、高尾野
二十八日 島子川、外牧、内牧、北向山
二十九日 阿原、岩坂
三十、三十一日 矢謙川、真木
を調査し引継ぎ現在も調査中。

牧草増収のかんせきろ

農業經營の立場から見て、經營を合理化して再生産を高めて行くためには、せまい土地で農業生産を高めるには土地の高度利用を計らなければならぬが、飼料作物はその場合の網渡しとなり原動力となる。

一、牧草栽培の利点

○家畜にとって経済的な重要な飼料

(イ) 牧草は栄養成分の釣合が良くとれている健康な飼料。

良質で良く繁茂した牧草は家畜の嗜好が良いばかりでなく、消化性も高く、濃厚飼料のように偏った養分でなく、優れた飼料価値を持つている。

(ロ) 牧草は経済的な飼料。

牧草は肥培管理が適当であれば、非常に多くの収量を期待することが出来、実取り作物よりも単価収益が多い。

○土壤改善を計り、地力の維持増進を図ることができること。

(イ) 牧草栽培は、土壤流失を防止し流水量を減じる牧草を栽培していない傾斜地では、二十年足らずで大切な表土が10cmも流されるが、栽培することにより殆んど流亡がない。

(ロ) 土地を若返らせ生産力を高める。

豊富な根は土壤構造として耕翻され深く伸びた根が腐つて深耕的効果が得られる。マメ科牧草は根冠菌により遊離窒素を固定する。

二、適地を作るには

(イ) 必ず施肥を行ふこと。

飼料への施肥は、量と質の向上のため欠くことの出来ないものであり、又追肥の時期は度詰めである。草地の場合、普通萌芽期の初期生長を助長するために早春の施肥が最も効果的であります。

(ロ) 肥料はなるべく酸性肥料をつかわないこと。

豆科牧草は特に酸性をきらい又生育が劣る許りでなく、ヒメスイペホトクリ等が繁茂し、土壤が酸性となる。

(ハ) 石灰を必ず施用すること。

有機質の分解を早め草の生育を旺盛にするだけではなく、草のカルシウム含量を多くするために石灰を施用すると特に土壤の酸性中和を行う。

三、増収のためには

(イ) 豆科牧草には必ず根冠菌をつけること。

(ロ) 牧草は混播がよい。

豆科とその他の混播が原則であるが、土地の為にも、成分の釣合のとれた飼料を作るためにも、良く更に増収のためにも混播が有利である。

(ハ) 牧草は丁寧に覆土は浅く。

牧草種子は一般に粒が細かいので覆土が厚くなると發芽率が下るので整地を均一に、覆土は浅目にを行うこと。

(ニ) 牧草地にも除草を。

牧草は播種時は雜草が弱いから前年からよく除草をして圃場の草を殺すが、又は播種時で雜草を除くように早目に雜草と一緒に度々刈取ってやれば牧草は再生力が旺盛ですから雑草を追い抜いて生育が良好となる。

(ホ) 播種を行ふ草丈を揃えること。その後は必ず反當15~20kg程度の追肥を行ふこと。

四、管理の適正は

牧草の経済年限を延長する

牧草の栽培において次年度以後の追肥として炭酸カルシウム、カリウム、尿素、塩化カリ、特に加里六之に注意して施肥管理する

とか、著しく生育が悪い所や牧草の無い地面に追播をして良く管理するなどにより、六~七年間も經濟年限を延ばすことができるが、特に追肥等の管理に注意すること。

日本の資本農家は家畜繁殖上極めて悪く、しかも高価な濃厚飼料に依存している面が非常に多いが、これでは採種のあら善業を行ふことは困難であるので牧草の価値を認識し、飼料の自給度の向上を計るためにも以上の点を留意し管理に万全を期しましよう。